

「Saudi Japan Energy Seminar 2024」を サウジアラビア東部州商工会議所と共催

2024年10月21日
一般財団法人 中東協力センター

中東協力センター（JCCME）は10月9日、サウジアラビアの東部州ダンマンで、東部州商工会議所とともに「Saudi Japan Energy Seminar 2024」を開催しました。

本セミナーの目的は、同国で事業を展開する日本のエネルギー関連企業と、東部州商工会議所の会員であるローカル企業との相互理解を促進し、ビジネス機会を拡大することです。

商工会議所の会員企業より約120名が参加しました。Saudi Power Procurement Company と三菱総合研究所による基調講演が「サウジアラビアにおける IPP プロジェクトとビジネス機会」、「ネットゼロに向けた日本の GX 政策」をそれぞれテーマとして行われました。その後、三菱パワー株式会社、株式会社 JERA、川崎重工業株式会社、株式会社 PILLAR、株式会社神戸製鋼所のサウジアラビアまたは UAE の現地法人が登壇し、サウジビジョン 2030、サウジグリーンイニシアチブ実現に向けたそれぞれの取組みとローカル企業とのビジネス機会を紹介しました。

さらに、登壇者5名とモデレーターによる Q&A セッションが行われ、サウジアラビアでの事業推進に際しての課題や今後の期待等について議論されました。続くネットワーキングセッションでは、会場に用意された東部州商工会議所、JCCME、基調講演企業2社、日系企業5社のブースに、セミナーに参加した多くのローカル企業参加者が訪れ、活発な会社紹介や質疑応答、情報交換が行われました。



東部州商工会議所 Vice Chairman
Mr. Hamad Al-buali による開会挨拶



中東協力センターサウジアラビア事務所
宮内良尚総代表による開会挨拶



東部州商工会議所による記念品贈呈



プレゼンテーションの様子



Q&A セッション



ネットワーキングセッションの様子(1)



ネットワーキングセッションの様子(2)

サウジアラビアでは、2060 年までのネットゼロ達成を目指し、天然ガス、再生エネルギーへの転換、ブルー・グリーン水素/アンモニアの生産と活用が進められています。昨年 7 月の岸田前総理のサウジアラビア訪問した際に設立されたライトハウス・イニシアチブを通じて、日本とサウジアラビアのクリーンエネルギー協力も進展しています。

JCCME は今後も、サウジアラビアの経済発展に向けた日本企業の事業投資と、サウジアラビアのエネルギー産業に対する日系企業の貢献を積極的に支援してまいります。

###